



▲春「萌える」
瓦用の土を土管焼の機械で筒状にし、てっぺんを手作業で丸くした。芽吹きイメージ。



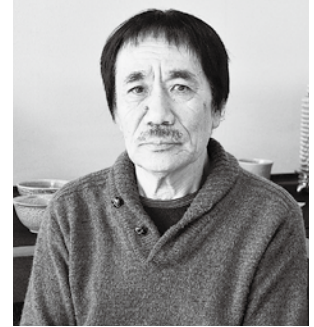
◀夏「緑陰」
昆虫の絵は写真を転写という技術を使ってプリントしたもの。手描きとはまた違う魅力になった。



▲秋「ふるさとの秋」
童話「こんぎつね」の一場面で秋の情景を表した。



◀冬「樹氷」
つめたい冬、凍りついた樹の姿を表している。



▲伊藤寧俊(月香)さん
流麗な絵付けで知られる陶芸家。丹鏡窯4代目。

陶製モニュメント②

「春・夏・秋・冬」 神ノ木ふれあい遊歩道

市制20周年記念事業の一環として平成2年に整備された「神ノ木ふれあい遊歩道」。中央保育園の北側には、この遊歩道にあわせて制作された、四季をあらわす陶製モニュメントがある。

このうち、「春・夏・冬」の制作に加わった陶芸家・伊藤寧俊さん(稗田町)に当時のことをお聞きした。「文化協会工芸部の役員だった故・國松洋さんに誘われ、陶芸家の神谷英介さん・森克徳さん・磯貝明法さんと制作に加わりました。デザインから共同で取り組み、しあげまで半年ほどかかりました。土管焼の工場の協力を得るなど、高浜市らしさを大切にしようというアイデアを出し合い、とても刺激的でした。」

また、「秋」は港小学校平成3年度卒業生の共同制作である。当時港小学校の教諭として焼物の指導をしていた横井錦二さん(知立市)は「市内の瓦業者さんの協力で瓦用の釉薬で色をつけたことや、テーマを地元作家の皆さんと話し合ったのがいい思い出です。」と振り返る。

子どもといっしょに歩く方も多いこの道、ときにはじっくり鑑賞してみてください。

“撮っておき” の たかはま 【第30回】

「ひと」「もの」「文化」などなど、有形・無形を問わず、高浜市の日常の暮らしの中にあるとっておきの「お宝」を紹介します。

LELA A PÁGINA EM PORTUGUÊS!

ポルトガル語のページを読んでください!

広報 **たかはま**

編集・発行／高浜市役所総合政策グループ
〒444-1398 愛知県高浜市青木町四丁目1番地2
TEL (0566) 52-1111 FAX (0566) 52-1110
<http://www.city.takahama.lg.jp/>
電子メール info@city.takahama.lg.jp

早期配布にご協力ください。

VEGETABLE OIL INK 広報たかはまは植物油インキを使用しています。